

CARDNET接続条件書

(ダイレクト接続編)

別冊 ICクレジットカード拡張仕様

第2.7版

株式会社日本カードネットワーク

2020年11月

修正履歴

(1/8)

変更章	変更内容	変更日
第 1. 0 版 → 第 1. 1 版へ改定		
はじめに	「ジェーシービー ICカードシステム仕様書」に基づく旨の記述を削除。また、「ICクレジットカード対応オンライン端末での」という記述を削除。	2001年12月
1. 1	「ICクレジットカード対応オンライン端末からの」という記述を「ICクレジットカード対応オンライン端末または仕向センターからの」という記述へ変更。また、「カード会社センター」を「被仕向センター」へ変更。	
1. 2	(1) 図1-1に仕向センターの図および「②CN手順(IC電文/MS電文)」を追加。それに伴い、既存の②及び③をそれぞれ③及び④へ変更。 (2) <補足説明>に②の説明を追加。 (3) ④の説明中の「ICクレジットカード対応オンライン端末から受信した」という記述を「ICクレジットカード対応オンライン端末または仕向センターから受信した」という記述へ変更。 (4) 「カード会社センター」を「被仕向センター」へ変更。	
1. 3	(1) 「ICクレジットカード対応オンライン端末での」という記述を削除。 (2) ②の説明に「ただし、」以下の注意書きを追加。	
1. 4	処理種別を追加。項番を繰り下げ。	
1. 5	(1) 「ICクレジットカード対応オンライン端末にて発生する」という記述を削除。 (2) 表1-2に「承認後オーソリ」および「承認後オーソリ取消/返品」を追加。また、注5を追加。 (3) 「カード会社センター」を「被仕向センター」へ変更。 (4) オーソリアドバイスと売上アドバイスの処理種別欄に(注1)を追加。 (5) 注1に「JCBブランド/VISAブランドの」という記述を追加。	
1. 6	(1) 「ICクレジットカード対応オンライン端末での」という記述を削除。 (2) 表1-3に「承認後オーソリ」および「承認後オーソリ取消/返品」を追加。また、注3を追加。 (3) 表1-3に「仕向センター」を追加。 (4) 「カード会社センター」を「被仕向センター」へ変更。 (5) オーソリアドバイスと売上アドバイスのICクレジットカード対応被仕向センター欄に(注1)を追加。 (6) 注1に「JCBブランド/VISAブランドの」という記述を追加。	
2. 1	(1) 「ICクレジットカード対応オンライン端末での」という記述を削除。 (2) 表2-1に「承認後オーソリ」および「承認後オーソリ取消/返品」を追加。また、注3を追加。 (3) 「カード会社センター」を「被仕向センター」へ変更。 (4) 注1に「JCBブランド/VISAブランドの」という記述を追加。	
2. 2	全面修正	

修正履歴

(2/8)

変更章	変更内容	変更日
3. 1. 2	(1) 表3-2-1に「BIT62: 個社使用予約域」および「BIT63: カードネット拡張使用域」を追加。「BIT14: 有効期限」および「BIT47: JIS IIトラック情報」を削除。 (2) 表3-2-2に「BIT62: 個社使用予約域」および「BIT63: カードネット拡張使用域」を追加。「BIT14: 有効期限」および「BIT47: JIS IIトラック情報」を削除。 (3) 表3-2-3に「BIT62: 個社使用予約域」および「BIT63: カードネット拡張使用域」を追加。「BIT14: 有効期限」および「BIT47: JIS IIトラック情報」を削除。 (4) 表3-2-4に「BIT62: 個社使用予約域」および「BIT63: カードネット拡張使用域」を追加。「BIT14: 有効期限」および「BIT47: JIS IIトラック情報」を削除。 (5) 表3-2-5から「BIT47: JIS IIトラック情報」を削除。	2001年12月
4. 1. 2	(1) 表4-2の注1に「オーソリ(ARQC)に対しては、代行結果通知を送信しないため」という記述を追加。 (2) 表4-3にカードネット取引識別コード値として以下を追加。 0600(0603)/1620(1623),2620(2623),4620(4623),0700(0703),1720,2720,4720,0800(0803),1820,2820,4820,太枠部分を追加	
4. 2. 2	(1) ②本手順での規定を全面修正。 (2) 本手順での規定にセンター間取引の説明を追加。	
4. 2. 3	(1) <補足説明>を追加。 (2) 桁2、桁3の※を追加。 (3) 桁7コード5に(IC処理)を追加。 (4) 桁7コードVに(MS相当処理)を追加。 (5) 桁7の「S」に「その他のフォールバック」を追加 (6) 桁12の名称をPIN入力情報へ変更	
4. 2. 5	「BIT38: 承認コード」の項目説明を追加。	
4. 2. 6	(1) ②本手順での規定の記述を修正。 (2) 「BIT55: ICカード関連データ」に要求電文、および応答電文にて必須のデータを追加(表4-4、表4-5追加)	
4. 2. 7	「BIT58: オーソリ判定センターID」の項目説明を追加。	
5. 1. 1	(1) 表5-2(VISAブランド用)、表5-3(MASTERブランド用)、表5-4(AMEXブランド用)を追加。それに伴い、既存の表5-2を表5-5へ変更。 (2) 表5-1の(注)を削除	
5. 1. 2	新規追加	

修正履歴

(3/8)

変更章	変更内容	変更日
第 1. 1 版 → 第 1. 2 版へ改定		
4. 1. 2	・表4-3カードネット取引識別コード値修正	2002年5月
4. 2. 3	・桁7の説明を追記	
3. 1	電文形式(電文長)の追加	2002年7月
第 1. 2 版 → 第 1. 3 版へ改定		
1. 3	・②「および～取引結果」を削除	2002年10月
1. 4	注2「JISI第2トラック情報」の後に「および「JIS II 情報」を追加	
1. 5	<ul style="list-style-type: none"> ・表の「オーソリ取消／返品」「売上取消返品」取引名欄に「(注4)」を追加 ・表の「売上」電文欄を「MS電文」に変更 ・注1「JCBブランド／VISAブランド」を「J／SmartおよびD／Smart」に変更 ・注5「情報処理センター」後に「およびCAFISセンター(2003年5月末より対応予定)」を追加 	
1. 6	表の一部変更	
2. 1	<ul style="list-style-type: none"> ・表に業務名「BIT55」を「ICカード関連情報」に変更 ・注意書きを削除 	
2. 2. 1	<ul style="list-style-type: none"> ・記述内の「ICオーソリ～(MTI 1120／1220)」の「／」を「要求電文、または」に変更 ・記述内の「ICオーソリ～要求電文」の「／」を「要求電文、および」に変更 ・3)の「ICクレジット対応オンライン端末」後に「または仕向センター」を追加 ・3)の「拒否応答はしない。」後に「ただし」を追加 ・4)の「IC売上要求電文」を「IC売上アドバイス要求電文」に変更 	
2. 2. 2	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最初の行に「CARDNETセンターは、～」の追加 ・元取引検索の記述を追加 ・①送信済みの場合の記述を変更 ・②未送信の場合の「返品アドバイス電文の順番の」を「返品アドバイス電文を中継する順番が」に変更し「が発生」を削除 ・②未送信の場合の「(例:～)」を削除 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図2-3と記述内容の追加 ・図2-4記述「取消／～」前に「売上」を追加 ・図2-4記述「／返品」後に「アドバイス～返品アドバイス」を追加 ・図2-4記述「(オーソリ～要求電文)」を削除 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1行目「取消対象元取引」を「アドバイス」に変更 ・仕向センターからのオーソリ取消／売上取消についても元取引検索を実施することの記述を追加 	

修正履歴

(4/8)

変更章	変更内容	変更日
3. 1. 2	・表にJIS1相当、JIS2相当に関する項目の追加 ・表「BIT47」の記述を追加	2002年10月
4. 2	「5. BIT47: JIS IIトラック情報」を追加	
4. 2. 1	・「ICクレジットカード読み込み時」を「ICチップ読み込み時(JIS I 相当)」に変更 ・b)の記述の追加	
4. 2. 3	・桁7のS、T、Uコード「直前のIC処理にて」を追加 ・桁7のS、T、Uコード「によるファールバック」を「による磁気カードストライプ読込」に変更 ・桁7のTコード「あるいは～場合」を削除 ・桁7の※記述に「 " S " 」を追加 ・桁7の※記述に「オーソリ(ARQC)、～ " 5 " を設定」を追加 ・桁8の※記述の「 " 8 " 」を削除 ・桁9の「A～Z:未使用」を「A:MasterNet IC認証代行、B～Z:未使用」に変更	
4. 2. 6	記述の追加	
4. 2. 7	・「カード内に存在する」を削除 ・表4-4に「84」を追加。それに伴いタグ「84」「4F」の扱いについて“注1”を追加。	
5. 1. 1	・表5-5(Dinersブランド用)、表5-6(国内アプリケーション(D/Smart)用)を追加。 ・表追加に伴い、既存の表5-5を表5-7へ表5-6を表5-8へ変更。	
5. 1. 2	・「/」を「および」に変更 ・「・」を「中の」に変更 ・表5-7に「Dinersブランド」および「国内アプリケーション(D/Smart)用」を追加 ・表5-8に「Dinersブランド」および「国内アプリケーション(D/Smart)用」を追加	
第 1. 3 版 → 第 1. 4 版へ改定		
1. 2	図のJET-Sを「ICクレジットカード対応オンライン端末」に変更	2003年5月
4. 2. 3	・桁7のコードSに「または、PIN～読み込み」を追加 ・※に「なお、PIN～設定」記述を追加	
4. 2. 7	・表4-4 タグ95データ欄に「(注1)」を追加 ・表4-4 (注1)とその記述を「(注2)」に変更 ・注記述を追加	
4. 2. 8	②センター間のICクレジットカード取引に関する記述を変更	

修正履歴

(5/8)

変更章	変更内容	変更日
5. 1. 2	表5－7 精査対象MTI欄から「1210」を削除	2003年5月
第 1. 4 版 → 第 1. 5 版へ改定		
1. 5	・注5の記述内容を修正	2003年11月
2. 2	・「ただし、仕向センターからの～」の記述を追加	
2. 2. 2	・章の題名を「取消取引中継処理」に変更すると共に、全体の記述内容を修正	
3. 1. 2	・表3－2－1～表3－2－5について、(注2)を追加	
4. 2	・BIT17、BIT18に関する記述の追加	
4. 2. 1	・「JISⅡトラック情報は、「D／Smart」のみ設定可能」	
4. 2. 3	・BIT17 収集日を追加	
4. 2. 4	・BIT18 商品コードを追加	
4. 2. 5	・BIT22に点線枠の記述追加	
4. 2. 7	・BIT38のb)の記述を変更	
4. 2. 8	・BIT47に「「D／Smart」のみ設定可能。」を追加	
4. 2. 9	・BIT22の桁7の記述を追加	
5. 1. 2	・表5－7、5－8に国内レスポンスコードの記述を追加	
第 1. 5 版 → 第 1. 6 版へ改定		
4. 2. 9	・表4－4の必須項目の変更(タグ‘4F’、‘84’以外を削除) ・表4－4に注2を追加	2004年4月
第 1. 6 版 → 第 1. 7 版へ改定		
4. 2. 3	・＜補足説明＞a)の記述を変更	2004年12月
4. 2. 9	・表4－5(注1)の内容をタグ‘91’、タグ‘8A’を同時設定可能の内容に修正。 ・表4－5の注1に「M／Chipにおいては～仕向センターへ応答する。(表5－3参照)」を追加	
4. 2. 10	・「またはALL“スペース”」を追加	

修正履歴

(6/8)

変更章	変更内容	変更日
5. 1. 1	・表5－3アクションコード‘103’に対応するARCのコード値を‘01’に変更。 ・表5－3に(注)を追加	2004年12月
5. 1. 2	・表5－7、注1、注2を追加。 ・表5－7MASTERブランドの許可ARCの値から‘01’を削除。 ・表5－8MASTERブランドの許可ARCの値から‘01’を削除。	
第 1. 7 版 → 第 1. 8 版へ改定		
2. 2. 2	・「取消」を「取消・返品」に変更 ・オーソリ(ARQC)有無検索条件の「③ICクレジットカード取引におけるオーソリ返品および売上返品については、オーソリ(ARQC)検索を実施しない。」を削除 ・オーソリ(ARQC)有無検索条件の「④」を「③」に変更	2005年8月
第 1. 8 版 → 第 1. 9 版へ改定		
4. 2. 5	POSデータコード (BIT22)項目値定義を追加。 非接触ICカード対応を追加。 ＜桁1＞カードデータ入力方式 A: 非接触IC(国際クレジット EMV相当) B: 非接触IC(国際クレジット MS相当) C: 非接触IC(国内独自スキーム) D～X: 未使用 Y: EC Z: 未使用 ＜桁7＞カードデータ入力モード 8: CARDNET ID変換 9: 未使用 A: 非接触IC(国際クレジット EMV相当) B: 非接触IC(国際クレジット MS相当) C: 非接触IC(国内独自スキーム) ＜桁9＞会員認証の实在 A: 未使用 ＜桁12＞PIN入力情報 S: PIN取得あり(桁数不明)	2006年8月
第 1. 9 版 → 第 2. 0 版へ改定		
4. 2. 9	・表4－5に注2を追加。	2007年4月

修正履歴

(7/8)

変更章	変更内容	変更日
第 2. 0 版 → 第 2. 1 版へ改定		
4. 2. 9	・表4-5の注1に、「タグ ' 91 ' またはタグ ' 8A ' は、少なくともどちらか一方は設定必須とする。」という文言を追加。 ・表4-5の注1から、「M／Chipにおいては」という文言を削除。 ・表4-5の注1にて、参照するアクションコードとARCの対応表を「表5-3」から、「表5-1～表5-6」へ変更。	2008年3月
5. 1. 2	・ARCの応答電文設定について、「必須で」という文言を削除。 ・表5-7の注2から、「M／Chipの場合」という文言を削除。	
第 2. 1 版 → 第 2. 2 版へ改定		
4. 2. 5	非接触EMV対応に伴い、下記内容を修正。 ・各桁のオンライン端末取引における設定値および優先順位の記載方法を修正。 ・桁8に「S:携帯電話機等への暗証番号入力による確認」を追加。 ・＜注意事項＞の桁7精査時に拒否応答となる条件に " A " 、 " B " を追加。	2014年1月
4. 2. 9	・非接触EMV対応に伴い、BIT22桁7との関連精査時に拒否応答となる条件に " A " 、 " B " を追加。	
第 2. 2 版 → 第 2. 3 版へ改定		
4. 2. 5	POSデータコード(BIT22)以下の項目値定義を追加。 ＜桁2＞に「B:NoCVM」追加 ＜桁4＞に「6:mPOS」「7:自動販売機」追加 ＜桁5＞に「5:非対面販売(分割配送)」追加、「4:非対面販売(継続的なオーソリ)」に「リカーリング取引を示す。」の記述を追加 ＜桁8＞に「D:NoCVM」追加	2017年4月
4. 2. 5	POSデータコード(BIT22)以下の銀聯固有項目値定義を追加 ＜桁7＞に「E:銀聯カード取引(ICカード)」、「F:銀聯カード取引(ICカードMSフォールバック)」追加、「D」の説明を「銀聯カード取引(磁気カード、マニュアル入力)」に変更 オンライン端末取引で使用する値に「 D " , " E " , " F " 」を追加	
第 2. 3 版 → 第 2. 4 版へ改定		
2. 1	表2-1 オンライン処理における電文体系 業務名:売上のMTIを「1120」から「1200」に変更	2018年3月
3. 1. 2	表3-2-2 BODY部・オーソリ(ARQC)＜オンラインPINあり＞のBIT59 端末出力データのJIS I 相当の応答を「空白」を「M」に変更。	

修正履歴

(8/8)

変更章	変更内容	変更日
3. 1. 2	表3-2-5 BODY部・障害取消アドバイス<対オーソリ(ARQC)>のBIT 42加盟店番号の要求電文の電文構成「MS」に「(注3)」を追記し、表欄外に『注3:MSでsあるが、障害発生箇所によっては元取引の応答電文の値を設定する。詳細については「CARDNET接続条件書(ダイレクト接続編) 8. 3. 23」を参照。』を追加。	2018年3月
第2. 4版 → 第2. 5版へ改定		
4. 2. 5	・項目の説明文を変更 ・コード値の記載を削除し、「接続条件書(ダイレクト接続編)」を参照するように変更	2019年10月
第2. 5版 → 第2. 6版へ改定		
3. 1. 2	3DS2. 0対応に伴い、各ビットマップに対して以下の変更を実施 ・「BIT63」の桁数を「124」から「200」へ変更。 ・「BIT63」の属性内の桁数を「968」から「1578」へ変更。 ・「BIT63」の注意事項「注3」を追記。	2020年7月
第2. 6版 → 第2. 7版へ改定		
本紙	フォーマット統一・誤記修正	2020年11月

目 次

はじめに

第 1 章 接続概要	1
1. 1. 概要	1
1. 2. ネットワーク構成	2
1. 3. サービス概要	3
1. 4. 処理種別	3
1. 5. 業務一覧	4
1. 6. 各業務とCN手順の関連	5
第 2 章 オンライン処理仕様	6
2. 1. 電文体系	6
2. 2. 電文中継方式	7
2. 2. 1. IC処理電文中継処理	7
2. 2. 2. 取消・返品取引電文中継処理	8
第 3 章 電文構成仕様	11
3. 1. 電文形式	11
3. 1. 1. MTI (Message Type ID)	11
3. 1. 2. ビットマップ	12
第 4 章 電文項目説明	17
4. 1. 業務共通ヘッダー	17
4. 1. 1. 電文種別コード	17
4. 1. 2. カードネット取引識別	18
4. 2. BODY部	21
4. 2. 1. BIT2 : 会員番号	21
4. 2. 2. BIT12 : 現地取引日時	22
4. 2. 3. BIT17 : 収集日	23
4. 2. 4. BIT18 : 商品コード	24
4. 2. 5. BIT22 : POSデータコード	25
4. 2. 6. BIT35 : JIS I 第 2 トラック情報	25
4. 2. 7. BIT38 : 承認コード	26
4. 2. 8. BIT47 : JIS II トラック情報	26
4. 2. 9. BIT55 : ICカード関連データ	27
4. 2. 10. BIT58 : オーソリ判定センターID	29

第5章 各種識別仕様 30

5. 1. エラーコード設定基準 30

5. 1. 1. アクションコードからARCへの変換仕様 30

5. 1. 2. ARC関連精査 33

CARDNET CONFIDENTIAL

はじめに

本書は、株式会社日本カードネットワークが提供するCARDNETオンライン接続サービスにおいて、ICクレジットカードの取引を実現するにあたり必要なオンライン処理に関する接続条件を記述したものです。

なお、本書は「CARDNET接続条件書（ダイレクト接続編）」を基に、ICクレジットカード取引に必要な変更点のみを記述した追加仕様書です。

関連事項については、「CARDNETオンライン接続サービス ドキュメント体系説明書」をご参照のうえ、ご確認ください。

CARDNET CONFIDENTIAL

第1章 接続概要

本章では、ICクレジットカード取引における接続概要について定義する。

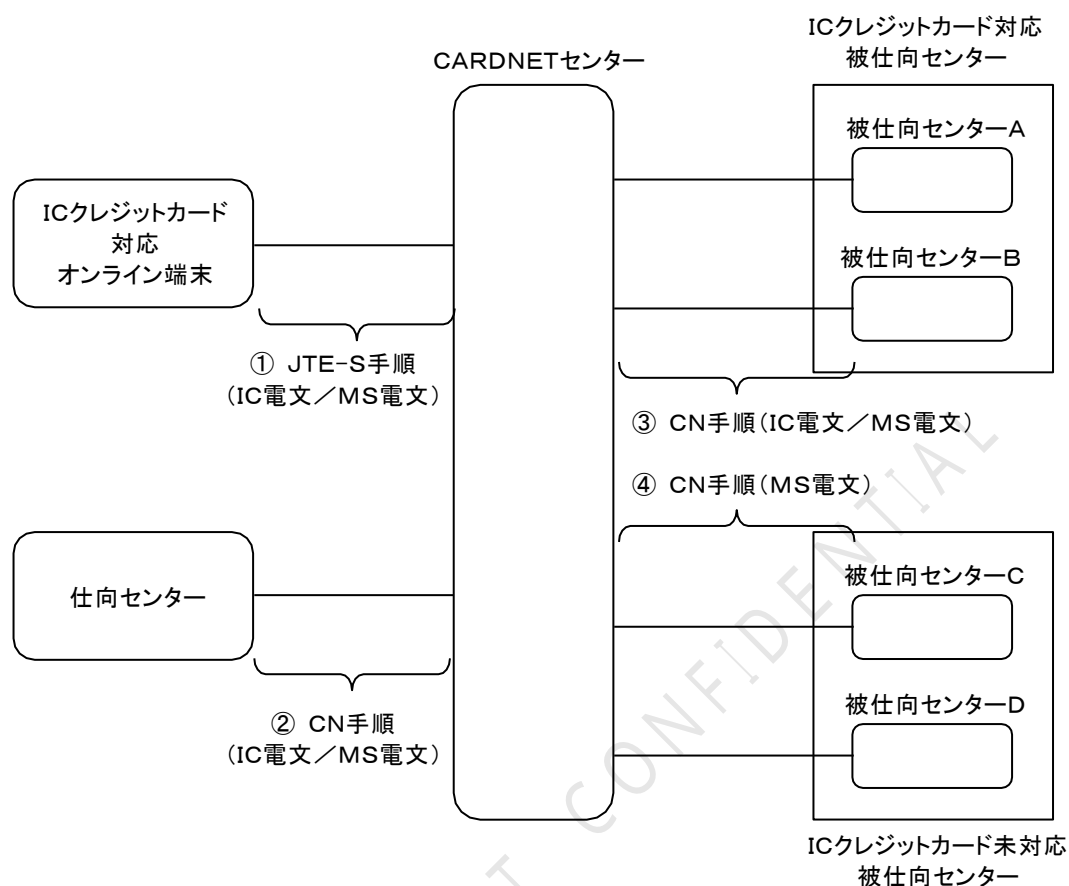
1. 1. 概要

CARDNETセンターは、ICクレジットカード対応オンライン端末または仕向センターからのICクレジットカード取引のIC電文またはMS電文を被仕向センターへ中継する。ただし、ICクレジットカード未対応被仕向センターに対しては、CARDNETセンターにてIC電文をMS電文に変換した上で電文を中継する。

CARDNET CONFIDENTIAL

1. 2. ネットワーク構成

ネットワーク構成を図1-1に示す。



<補足説明>

- ①ICクレジットカード対応オンライン端末は、JET-S手順によりCARDNETセンターへIC電文またはMS電文を送信する。
- ②仕向センターは、CN手順によりCARDNETセンターへIC電文またはMS電文を送信する。
- ③CARDNETセンターは、CN手順によりICクレジットカード対応被仕向センターへIC電文またはMS電文を中継する。
- ④CARDNETセンターは、CN手順によりICクレジットカード未対応被仕向センターへMS電文を中継する。なお、ICクレジットカード対応オンライン端末または仕向センターから受信したIC電文についてはMS電文に変換した上で中継する。

図1-1 ネットワーク構成

1. 3. サービス概要

CARDNETセンターはICクレジットカード取引のIC電文を以下の方法で中継する。

- ① オーソリ（ARQC）は同期中継を行う。
- ② IC処理の取引判定結果は、アドバイス電文にて非同期中継を行う。

ただし、アドバイス電文による取引結果の非同期中継は、ICクレジットカード対応オンライン端末においては必須であるが、仕向センターにおいては、仕向センター毎の任意とする。

1. 4. 処理種別

ICクレジットカード取引における処理種別を表1-1に示す。

表 1 - 1 処理種別

処理種別 (注1)	内容
IC処理	イシュアにて設定されたICクレジットカード上の各パラメータと、アクアイアラにて設定されたICクレジットカード対応オンライン端末または仕向センター配下の端末上の各パラメータとを比較・検証し、取引上のリスクをICクレジットカードが判断(リスクマネジメント)する処理
MS相当処理	ICクレジットカード(ICチップ)上のクレジットアプリケーション内に格納された磁気ストライプ相当のデータ ^(注2) を利用し、MSクレジットカードと同様の処理を行う処理

注1：処理種別の識別はBIT22:POSデータコードにより識別する。詳細については、「第4章 電文項目説明」を参照。

注2：各ブランドのクレジット・アプリケーション内には、「JIS I 第2トラック情報」および「JIS II 情報」に相当するデータを格納している。

1. 5. 業務一覧

ICクレジットカード取引の業務の一覧を表1-2に示す。

表 1-2 ICクレジットカード取引の業務一覧

業務名	取引名	処理種別	電文
オーソリ	オーソリ	－（注1）	MS電文（注2）
	オーソリ取消／返品（注4）	MS相当処理	MS電文
	承認後オーソリ（注5）	MS相当処理	MS電文
	承認後オーソリ取消／返品（注5）	MS相当処理	MS電文
	事前承認	MS相当処理	MS電文
	事前承認取消	MS相当処理	MS電文
	無効カード照会	MS相当処理	MS電文
オーソリ アドバイス	オーソリアドバイス	－（注1）	MS電文（注3）
	ICオーソリアドバイス	IC処理	IC電文（注3）
	オーソリ取消／返品アドバイス（注4）	MS相当処理	MS電文
売上	売上	－（注1）	MS電文
	売上取消／返品（注4）	MS相当処理	MS電文
	承認後売上	MS相当処理	MS電文
	承認後売上取消／返品	MS相当処理	MS電文
売上 アドバイス	売上アドバイス	－（注1）	MS電文（注3）
	IC売上アドバイス	IC処理	IC電文（注3）
	売上取消／返品アドバイス（注4）	MS相当処理	MS電文
オーソリ（ARQC）		IC処理	IC電文（注2）
障害取消アドバイス		－	元取引と同一

注1： J/SmartおよびD/Smartのアプリケーション起動時にICクレジットカードからMS相当処理を要求された場合（ステータスワードが " 6D00 " " 6E00 " の場合）のみMS相当処理が行われる。

注2： ICクレジットカード未対応被仕向センターに対して、オーソリ（ARQC）電文はオーソリ電文に変換した上で中継する。

注3： ICクレジットカード未対応被仕向センターに対して、ICオーソリアドバイス／IC売上アドバイス電文は、それぞれオーソリアドバイス／売上アドバイス電文に変換した上で中継する。

注4： ICクレジットカード取引における取消／返品業務には、同期中継型の取引と非同期中継型の取引がある。詳細については、「2. 2 電文中継方式」参照。

注5： 承認後オーソリおよび承認後オーソリ取消／返品は、センター間接続の取引にのみ発生する。

1. 6. 各業務とCN手順の関連

ICクレジットカード取引の各業務におけるCN手順との関連を表1-3に示す。

表1-3 各業務とCN手順の関連

業務名	取引名	CN手順					
		仕向センター		ICクレジットカード 対応 被仕向センター		ICクレジットカード 未対応 被仕向センター	
		電文種別 コード	BIT55有無 (ICカード 関連データ)	電文種別 コード	BIT55有無 (ICカード 関連データ)	電文種別 コード	BIT55有無 (ICカード 関連データ)
オーソリ	オーソリ	C100	無	C100	無	C100	無
	オーソリ取消／返品						
	承認後オーソリ						
	承認後オーソリ 取消／返品						
	事前承認						
	事前承認取消						
	無効カード照会						
オーソリ アドバイス	オーソリアドバイス	C120 (C121)	無	C120 (C121)	無	C120 (C121)	無
	ICオーソリアドバイス		有		有	—	
	オーソリ取消／返品 アドバイス		無		無	C120 (C121)	無
売上	売上	C200	無	C200	無	C200	無
	売上取消／返品						
	承認後売上						
	承認後売上 取消／返品						
売上 アドバイス	売上アドバイス	C220 (C221)	無	C220 (C221)	無	C220 (C221)	無
	IC売上アドバイス		有		有	—	
	売上取消／返品 アドバイス		無		無	C220 (C221)	無
オーソリ(ARQC)		Q100	有	Q100	有	—	
障害取消アドバイス ^(注)		Q420 (Q421) /C420 (C421)	無	Q420 (Q421) /C420 (C421)	無	C420 (C421)	無

注：Q420(Q421)は、取消対象元取引がオーソリ(ARQC)の場合のみ使用される。

第2章 オンライン処理仕様

本章では、ICクレジットカード取引のオンライン処理方式について電文体系、および電文中継の処理仕様を定義する。

2. 1. 電文体系

CN手順にてICクレジットカード取引のオンライン処理でサポートする業務は、電文種別コード、MTI（電文タイプ）、プロセシングコード（BIT3）、ファンクションコード（BIT24）を組み合わせて表現される。

また取引により、ICカード関連情報（BIT55）の有無が決まる。

オンライン処理における電文体系を表2-1に定義する。

表2-1 オンライン処理における電文体系

業務名	取引名	電文種別 コード	MTI	プロ セシング コード	ファン クション コード	ICカード 関連情報
オーソリ	オーソリ	C100 /C110	1100 /1110	000000	100	無
	オーソリ取消／返品			200000		
	承認後オーソリ			000000	100	
	承認後オーソリ取消／返品			200000		
	事前承認			000000	101	
	事前承認取消			200000		
	無効カード照会			360000	108	
オーソリ アドバイス	オーソリアドバイス	C120 (C121) /C130	1120 (1121) /1130	000000	100	無
	ICオーソリアドバイス			000000		有
	オーソリ取消／返品アドバイス			200000		無
売上	売上	-				
	売上取消／返品	C200 /C210	1200 /1210	200000	200	無
	承認後売上			000000	201	
	承認後売上取消／返品			200000		
売上 アドバイス	売上アドバイス	C220 (C221) /C230	1220 (1221) /1230	000000	200	無
	IC売上アドバイス			000000		有
	売上取消／返品アドバイス			200000		無
オーソリ(ARQC)		Q100 /Q110	1100 /1110	000000	100	有
障害取消アドバイス		Q420 (Q421) /Q430 C420 (C421) /C430	1420 (1421) /1430	元取引 と同一	400	無

2. 2. 電文中継方式

ICクレジットカード取引のオーソリ（ARQC）電文は、同期中継型の処理方式にて中継される。

また、ICオーソリアドバイス、IC売上アドバイス、および障害取消電文は、非同期中継型の処理方式にて中継される。

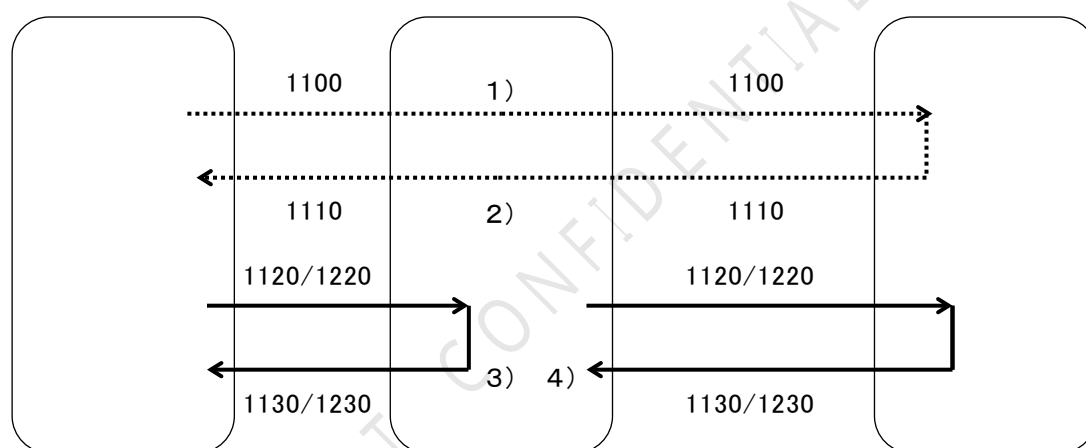
なお、取消／返品取引については、同期中継型または非同期中継型のいずれかの処理方式にて中継される。ただし、仕向センターからはICオーソリアドバイス、IC売上アドバイスが送信されない場合がある。

2. 2. 1. IC処理電文中継処理

ICクレジットカード対応
オンライン端末
または 仕向センター

CARDNETセンター

被仕向センター



- 1) CARDNETセンターはICクレジットカード対応オンライン端末または仕向センターからのオーソリ(ARQC)要求電文(MTI 1100)を被仕向センターへ中継する。
- 2) CARDNETセンターは、被仕向センターからのオーソリ(ARQC)応答電文(MTI 1110)をICクレジットカード対応オンライン端末または仕向センターへ中継する。
- 3) CARDNETセンターは、ICクレジットカード対応オンライン端末または仕向センターからのICオーソリアドバイス要求電文、またはIC売上アドバイス要求電文(MTI 1120/1220)に対して、応答電文(MTI 1130/1230)を折り返す。

なお、ICオーソリアドバイス要求電文、およびIC売上アドバイス要求電文は、ICクレジットカードの最終取引判定結果であるため、CARDNETセンターはICクレジット対応オンライン端末または仕向センターに対して拒否応答はしない。ただし仕向センターに対しては、電文精査エラーにより拒否応答となる場合がある。

- 4) CARDNETセンターは、ICオーソリアドバイス要求電文、またはIC売上アドバイス要求電文(MTI 1120/1220)を被仕向センターへ中継する。

なお、ICオーソリアドバイス要求電文、およびIC売上アドバイス要求電文は、ICクレジットカードでの最終取引判定結果であるため、被仕向センターは拒否応答することはできない。

図 2 - 1 IC処理における電文中継処理

2. 2. 2. 取消・返品取引電文中継処理

(1) オーソリ (ARQC) 検索条件

CARDNETセンターは、ICクレジットカード取引におけるオーソリ取消・返品電文または売上取消・返品電文を受信した際に、以下の検索条件に基づき、オーソリ (ARQC) の有無を検索する。

<オーソリ (ARQC) の有無検索条件>

- ①オーソリ (ARQC) 検索における検索項目は、会員番号、取引金額、伝票番号とする。
- ②オーソリ (ARQC) の検索範囲は、オーソリ取消・返品電文または売上取消・返品電文受信日の1ヶ月前までの取引となる。(ただし、一度オーソリ (ARQC) 検索に該当した取引は検索対象外となる。)
- ③仕向区分に20が設定されている場合については、オーソリ (ARQC) 検索を実施しない。

(2) 取消・返品取引電文中継処理

オーソリ (ARQC) の有無検索実施の結果、CARDNETセンターではオーソリ取消・返品電文または売上取消・返品電文を下記の処理方式にて中継する。

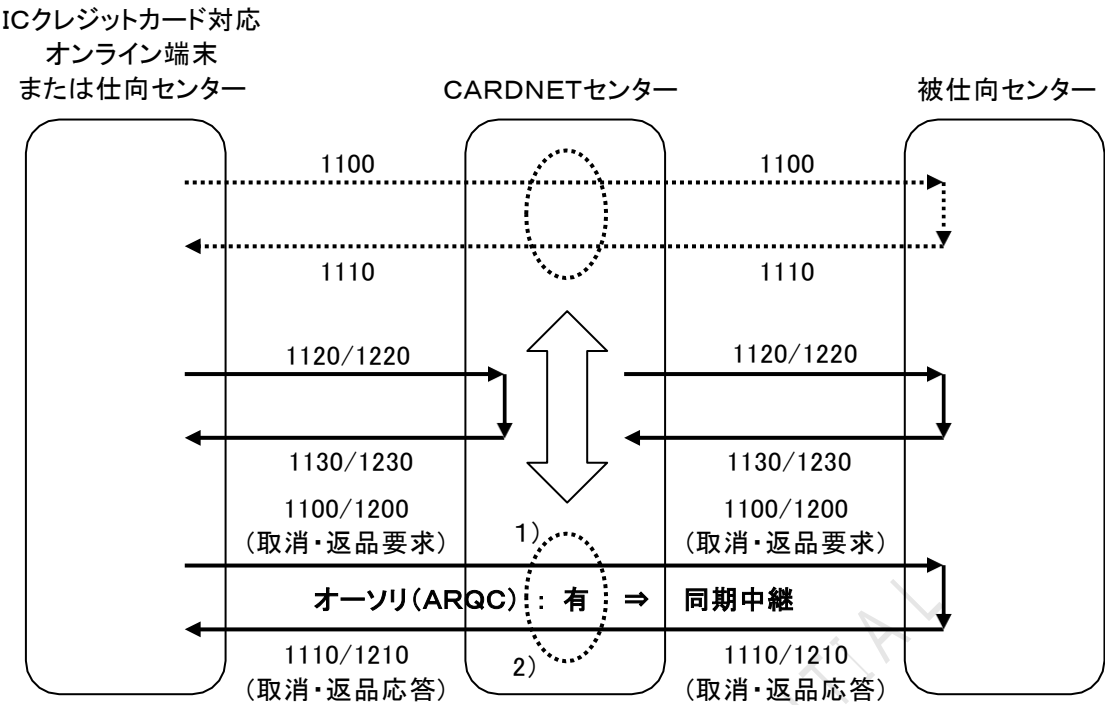
①オーソリ (ARQC) 送信済みの場合 (元取引：オンライン処理)

被仕向センターへオーソリ (ARQC) が中継されていた場合、被仕向センターへオーソリ取消・返品電文および売上取消・返品電文を同期中継する。
(図2-2)

②オーソリ (ARQC) 未送信の場合 (元取引：オフライン処理)

被仕向センターへオーソリ (ARQC) が中継されていない場合、オーソリ取消・返品電文および売上取消・返品電文をオーソリ取消・返品アドバイス電文および売上取消・返品アドバイス電文に変換し、被仕向センターへ非同期中継する。(図2-3)

(注)元取引のICオーソリアドバイス電文またはIC売上アドバイス電文をCARDNETセンターが受信していない場合は、オーソリ取消・返品電文および売上取消・返品電文を同期中継する。



- 1) CARDNETセンターは、ICクレジットカード対応オンライン端末または仕向センターから取消・返品要求電文受信した際にオーソリ(ARQC)の有無検索を行い、検索結果に基づき被仕向センターへ同期中継する。
- 2) CARDNETセンターは、被仕向センターからの取消・返品応答電文をICクレジットカード対応オンライン端末または仕向センターへ中継する。

図 2 - 2 取消・返品取引電文の同期中継処理 (元取引：オンライン処理)

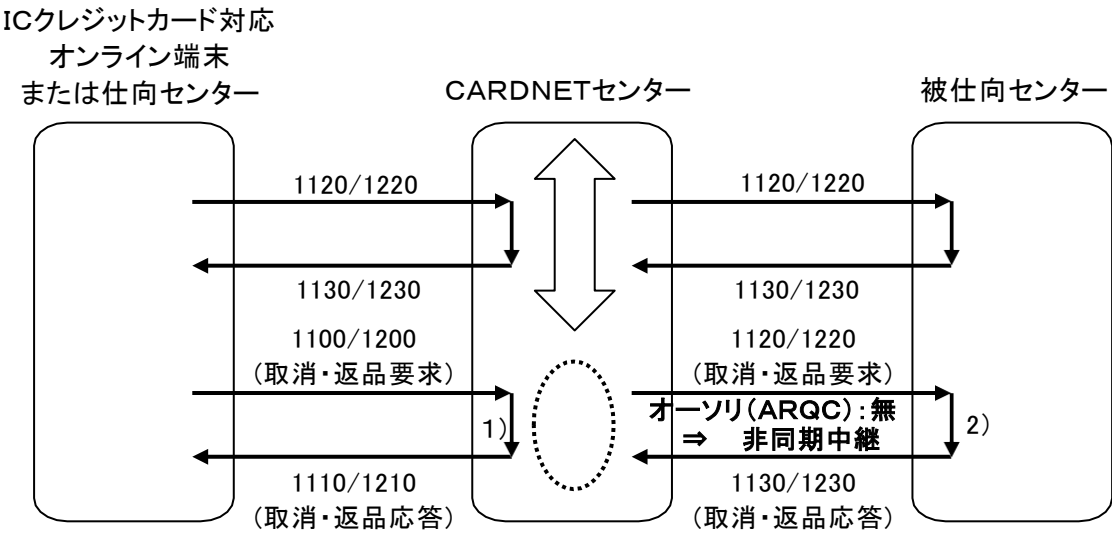


図 2 - 3 取消・返品取引電文の非同期中継（元取引：オフライン処理）

第 3 章 電文構成仕様

本章では、ICクレジットカード取引により変更される電文形式を定義する。

3. 1. 電文形式

CN手順で定義するメッセージは、ヘッダー部とBODY部より構成される。ヘッダー部は、共通制御ヘッダーと業務共通ヘッダーにて構成する。BODY部は、ISO8583（'93年度版）で規定されたMTI（電文タイプ）、ビットマップ、およびデータエレメントにて構成する。

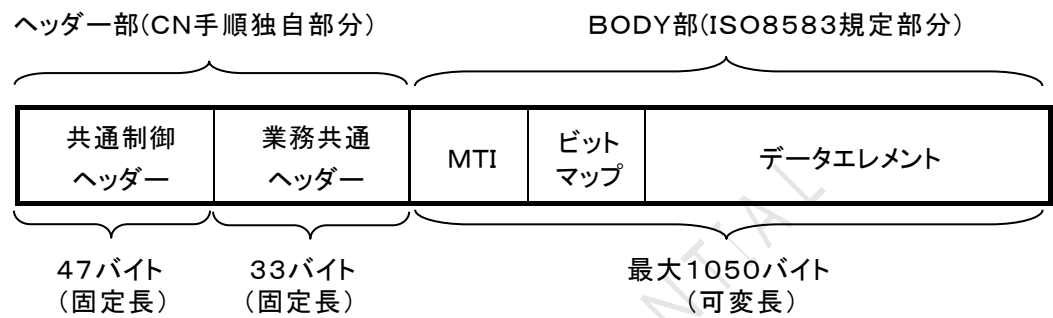


図 3－1 電文形式

3. 1. 1. MTI(Message Type ID)

ICクレジットカード取引において使用されるMTI（電文タイプ）の一覧を表3－1に定義する。

表 3－1 電文タイプ一覧

MTI	業務名		電文種別コード
1100	オーソリ／オーソリ (ARQC)	要求	C100/Q100
1110		応答	C110/Q110
1120(1121)	オーソリアドバイス	要求	C120(C121)
1130		応答	C130
1200	売上	要求	C200
1210		応答	C210
1220(1221)	売上アドバイス	要求	C220(C221)
1230		応答	C230
1420(1421)	障害取消アドバイス ^(注)	要求	Q420(Q421) /C420(C421)
1430		応答	Q430 /C430

注：Q420(Q421)は、取消対象元取引がオーソリ (ARQC) の場合のみ使用される。

3. 1. 2. ビットマップ

ICクレジットカード取引により、BIT55「ICカード関連データ」が追加される。

IC電文のBODY部のビットマップパターンを表3-2-1～表3-2-5に示す。

なお、IC/MS電文変換サービスを利用する場合のMS電文のビットマップパターンについては、「CARDNET接続条件書（ダイレクト接続編）」参照。

表3-2-1 BODY部・オーソリ（ARQC）＜オンラインPINなし＞

		属性 ^(注1)		桁数 (バイト)	ICチップ読み取り時			
					JIS I 相当		JIS II 相当	
					要求	応答	要求	応答
MTI		JIS8	n4	4	1100	1110	1100	1110
ビットマップ(プライマリ)		b	b64	8	M	M	M	M
BIT2	会員番号	JIS8	n..19 LLVAR	Max21	M	ME	M	ME
3	プロセシングコード		n6	6	M	ME	M	ME
4	取引金額		n12	12	M	M	M	M
11	システムトレースオーディットナンバー		n6	6	M	ME	M	ME
12	現地取引日時		n12 YYMMDDhhmmss	12	M	ME	M	ME
18	商品コード		n4	4	M	ME	M	ME
22	POSデータコード		an12	12	M		M	
24	ファンクションコード		n3	3	M	ME	M	ME
25	メッセージ理由コード		n4	4	M		M	
26	加盟店業種コード		n4	4	M		M	
28	精査日		n6 YYMMDD	6		M		M
30	オリジナル金額		n24	24	M	ME	M	ME
32	加盟店会社コード	JIS8	anp11 LLVAR	13	M	ME	M	ME
35	JIS I 第2トラック情報		ans..37 LLVAR	Max39	M			
37	リトリバーリファレンスナンバー		anp12	12		M	M	
38	承認コード		anp6	6		M		M
39	アクションコード		n3	3		M		M
41	加盟店端末番号		n8	8	M		M	
42	加盟店番号		anp15	15	M	M	M	M
47	JIS IIトラック情報 ^(注2)		ans69 LLLVAR	Max72			M	
48	国内レスポンスコード		anp5 LLLVAR	8		M		M
49	取引通貨コード		n3	3	M	ME	M	ME
55	ICカード関連データ	B	b..2040 LLLVAR	Max258	M	M	M	M
58	オーソリ判定センターID	JIS8	anp11 LLVAR	13		M		M
59	端末出力データ		ans147 LLLVAR	150		M		M
60	国内使用予約域		ans..121 LLLVAR	Max124	M		M	
62	個社使用予約域	b	b..968 LLLVAR	Max124	O	O	O	O
63	カードネット拡張使用域 ^(注3)		b..1576 LLLVAR	Max200	O		O	

注1：各項目の属性は、CARDNET接続条件書（ダイレクト接続編）の3. 4「データコード」、3. 5「表記方法」を参照のこと。

注2：JIS IIトラック情報は、「D/Smart」のみ設定可能。

注3：外貨取引決済タグDXX使用時またはタグA07使用時のみMax200バイトまで利用可能とし、その他取引の場合はMax124バイトまで利用可能とする。

表 3-2-2 BODY部・オーソリ (ARQC) <オンラインPINあり>

		属性 ^(注1)		桁数 (バイト)	ICチップ読み取り時			
					JIS I 相当		JIS II 相当	
					要求	応答	要求	応答
MTI		JIS8	n4	4	1100	1110	1100	1110
ビットマップ(プライマリ)		b	b64	8	M	M	M	M
BIT2	会員番号	JIS8	n..19 LLVAR	Max21	M	ME	M	ME
3	プロセッシングコード		n6	6	M	ME	M	ME
4	取引金額		n12	12	M	M	M	M
11	システムトレースオーディットナンバー		n6	6	M	ME	M	ME
12	現地取引日時		n12 YYMMDDhhmmss	12	M	ME	M	ME
18	商品コード		n4	4	M	ME	M	ME
22	POSデータコード		an12	12	M		M	
24	ファンクションコード		n3	3	M	ME	M	ME
25	メッセージ理由コード		n4	4	M		M	
26	加盟店業種コード		n4	4	M		M	
28	精査日		n6 YYMMDD	6		M		M
30	オリジナル金額		n24	24	M	ME	M	ME
32	加盟店会社コード		anp11 LLVAR	13	M	ME	M	ME
35	JIS I 第2トラック情報		ans..37 LLVAR	Max39	M			
37	リトリバブルリファレンスナンバー		anp12	12		M		M
38	承認コード		anp6	6		M		M
39	アクションコード		n3	3		M		M
41	加盟店端末番号		n8	8	M		M	
42	加盟店番号		anp15	15	M	M	M	M
47	JIS IIトラック情報 ^(注2)		ans69 LLLVAR	Max72			M	
48	国内レスポンスコード		anp5 LLLVAR	8		M		M
49	取引通貨コード	JIS8	n3	3	M	ME	M	ME
52	入力暗証番号		b64	8	M		M	
53	セキュリティ関連制御情報		an14 LLVAR	16	M		M	
55	ICカード関連データ		b..2040 LLLVAR	Max258	M	M	M	M
58	オーソリ判定センターID		anp11 LLVAR	13		M		M
59	端末出力データ	b	ans147 LLLVAR	150		M		M
60	国内使用予約域		ans..121 LLLVAR	Max124	M		M	
62	個社使用予約域		b..968 LLLVAR	Max124	O	O	O	O
63	カードネット拡張使用域 ^(注3)		b..1576 LLLVAR	Max200	O		O	

注1：各項目の属性は、CARDNET接続条件書(ダイレクト接続編)の3. 4「データコード」、3. 5「表記方法」を参照のこと。

注2：JIS IIトラック情報は、「D/Smart」のみ設定可能。

注3：外貨取引決済タグDXX使用時またはタグA07使用時のみMax200バイトまで利用可能とし、その他取引の場合はMax124バイトまで利用可能とする。

表 3-2-3 BODY部・オーソリアドバイス

		属性 ^(注1)		桁数 (バイト)	ICチップ読み取り時			
					JIS I 相当		JIS II 相当	
					要求	応答	要求	応答
MTI		JIS8	n4	4	1120 1121	1130	1120 1121	1130
ビットマップ(プライマリ)		b	b64	8	M	M	M	M
BIT2	会員番号	JIS8	n..19 LLVAR	Max21	M	ME	M	ME
3	プロセシングコード		n6	6	M	ME	M	ME
4	取引金額		n12	12	M	M	M	M
11	システムトレースオーディットナンバー		n6	6	M	ME	M	ME
12	現地取引日時		n12 YYMMDDhhmmss	12	M	ME	M	ME
18	商品コード		n4	4	M	ME	M	ME
22	POSデータコード		an12	12	M		M	
24	ファンクションコード		n3	3	M	ME	M	ME
25	メッセージ理由コード		n4	4	M		M	
26	加盟店業種コード		n4	4	M		M	
28	精査日		n6 YYMMDD	6	M	ME	M	ME
30	オリジナル金額		n24	24	M	ME	M	ME
32	加盟店会社コード		anp11 LLVAR	13	M	ME	M	ME
35	JIS I 第2トラック情報		ans..37 LLVAR	Max39	M			
37	リトリバブルリファレンスナンバー		anp12	12	M	ME	M	ME
38	承認コード	JIS8	anp6	6	M	ME	M	ME
39	アクションコード		n3	3	M	M	M	M
41	加盟店端末番号		n8	8	M		M	
42	加盟店番号		anp15	15	M	M	M	M
47	JIS IIトラック情報 ^(注2)		ans69 LLLVAR	Max72			M	
48	国内レスポンスコード		anp5 LLLVAR	8	M	M	M	M
49	取引通貨コード		n3	3	M	ME	M	ME
55	ICカード関連データ		b..2040 LLLVAR	Max258	M		M	
58	オーソリ判定センターID		anp11 LLVAR	13	M		M	
60	国内使用予約域		ans..121 LLLVAR	Max124	M		M	
62	個社使用予約域	b	b..968 LLLVAR	Max124	O		O	
63	カードネット拡張使用域 ^(注3)		b..1576 LLLVAR	Max200	O		O	

注1：各項目の属性は、CARDNET接続条件書(ダイレクト接続編)の3. 4「データコード」、3. 5「表記方法」を参照のこと。

注2：JIS IIトラック情報は、「D／Smart」のみ設定可能。

注3：外貨取引決済タグDXX使用時またはタグA07使用時のみMax200バイトまで利用可能とし、その他取引の場合はMax124バイトまで利用可能とする。

表 3-2-4 BODY部・売上アドバイス

		属性 ^(注1)		桁数 (バイト)	ICチップ読み取り時			
					JIS I 相当		JIS II 相当	
					要求	応答	要求	応答
MTI		JIS8	n4	4	1220 1221	1230	1220 1221	1230
ビットマップ(プライマリ)		b	b64	8	M	M	M	M
BIT2	会員番号	JIS8	n..19 LLVAR	Max21	M	ME	M	ME
3	プロセッシングコード		n6	6	M	ME	M	ME
4	取引金額		n12	12	M	M	M	M
11	システムトレースオーディットナンバー		n6	6	M	ME	M	ME
12	現地取引日時		n12 YYMMDDhhmmss	12	M	ME	M	ME
17	収集日		n4 MMDD	4	M	ME	M	ME
18	商品コード		n4	4	M	ME	M	ME
22	POSデータコード		an12	12	M		M	
24	ファンクションコード		n3	3	M	ME	M	ME
25	メッセージ理由コード		n4	4	M		M	
26	加盟店業種コード		n4	4	M		M	
28	精査日		n6 YYMMDD	6	M	ME	M	ME
30	オリジナル金額		n24	24	M	ME	M	ME
32	加盟店会社コード		anp11 LLVAR	13	M	ME	M	ME
35	JIS I 第2トラック情報		ans..37 LLVAR	Max39	M			
37	リトリバブルリファレンスナンバー	JIS8	anp12	12	M	ME	M	ME
38	承認コード		anp6	6	M	ME	M	ME
39	アクションコード		n3	3	M	M	M	M
41	加盟店端末番号		n8	8	M		M	
42	加盟店番号		anp15	15	M	M	M	M
43	加盟店名/所在地		anp40 LLVAR	42	M		M	
47	JIS IIトラック情報 ^(注2)		ans69 LLLVAR	Max72			M	
48	国内レスポンスコード		anp5 LLLVAR	8	M	M	M	M
49	取引通貨コード		n3	3	M	ME	M	ME
55	ICカード関連データ		b..2040 LLLVAR	Max258	M		M	
58	オーソリ判定センターID	JIS8	anp11 LLVAR	13	M		M	
60	国内使用予約域	b	ans..121 LLLVAR	Max124	M		M	
62	個社使用予約域		b..968 LLLVAR	Max124	O		O	
63	カードネット拡張使用域 ^(注3)		b..1576 LLLVAR	Max200	O		O	

注1：各項目の属性は、CARDNET接続条件書(ダイレクト接続編)の3. 4「データコード」、3. 5「表記方法」を参照のこと。

注2：JIS IIトラック情報は、「D/Smart」のみ設定可能。

注3：外貨取引決済タグDXX使用時またはタグA07使用時のみMax200バイトまで利用可能とし、その他取引の場合はMax124バイトまで利用可能とする。

表 3-2-5 BODY部・障害取消アドバイス<対オーソリ (ARQC)>

		属性 ^(注1)		桁数 (バイト)	ICチップ読み取り時			
					JIS I 相当		JIS II 相当	
					要求	応答	要求	応答
MTI		JIS8	n4	4	1420 1421	1430	1420 1421	1430
ビットマップ(プライマリ)		b	b64	8	M	M	M	M
BIT2	会員番号	JIS8	n..19 LLVAR	Max21	MS	ME	MS	ME
3	プロセッシングコード		n6	6	MS	ME	MS	ME
4	取引金額		n12	12	M	M	M	M
11	システムトレースオーディットナンバー		n6	6	M	ME	M	ME
12	現地取引日時		n12 YYMMDDhhmmss	12	M	ME	M	ME
24	ファンクションコード		n3	3	M	ME	M	ME
25	メッセージ理由コード		n4	4	M		M	
28	精査日		n6 YYMMDD	6	M	ME	M	ME
30	オリジナル金額		n24	24	MS	ME	MS	ME
32	加盟店会社コード		anp11 LLVAR	13	MS	ME	MS	ME
35	JIS I 第2トラック情報		ans..37 LLVAR	Max39	MS			
38	承認コード		anp6	6	M		M	
39	アクションコード		n3	3		M		M
41	加盟店端末番号		n8	8	MS		MS	
42	加盟店番号		anp15	15	MS ^(注3)	M	MS ^(注3)	M
47	JIS IIトラック情報 ^(注2)		ans69 LLLVAR	Max72			MS	
48	国内レスポンスコード		anp5 LLLVAR	8		M		M
49	取引通貨コード		n3	3	MS		MS	
56	オリジナルデータエレメント		anp35 LLVAR	37	M		M	
60	国内使用予約域		ans..121 LLLVAR	Max124	MS		MS	

注1：各項目の属性は、CARDNET接続条件書(ダイレクト接続編)の3. 4「データコード」、3. 5「表記方法」を参照のこと。

注2：JIS IIトラック情報は、「D/Smart」のみ設定可能。

注3：MSであるが、障害発生箇所によっては元取引の応答電文の値を設定する。詳細については「CARDNET接続条件書(ダイレクト接続編)8. 3. 23」を参照。

第4章 電文項目説明

本章では、ICクレジットカード取引において変更される電文の各項目について、項目内容を定義する。

4. 1. 業務共通ヘッダー

業務共通ヘッダーでは、以下の電文フィールドが変更される。

1. 電文種別コード
2. カードネット取引識別

4. 1. 1. 電文種別コード

①データ定義

データ項目名	内容	属性／桁数
電文種別コード	CN手順の電文識別情報	JIS8, an4, 4バイト

②本手順での規定

電文種別を識別するコード。上1桁目の" C "と" Q "は、CN手順で規定した電文を示す。

表4-1 電文種別コード一覧

コード値	業務名	
C100	オーソリ	要求
C110		応答
C120(C121)	オーソリアドバイス	要求
C130		応答
C200	売上	要求
C210		応答
C220(C221)	売上アドバイス	要求
C230		応答
Q100	オーソリ(ARQC)	要求
Q110		応答
Q420(Q421)/C420(C421)	障害取消アドバイス	要求
Q430/C430		応答

注：Q420(Q421)は、取消対象元取引がオーソリ(ARQC)の場合のみ使用される。

4. 1. 2. カードネット取引識別

ICクレジットカード取引により、 X_2 の「6～8」および X_4 の「3」が追加される。

①データ定義

データ項目名	内容	属性／桁数
カードネット取引識別	CARDNETセンターの処理識別情報	BCD, n4, 2 バイト

CARDNET CONFIDENTIAL

②本手順での規定

CARDNETセンターの処理内容（電文中継処理、各種代行処理等）を識別するコードとして処理形態と処理方式の組み合わせによる4桁のコード値が設定される。カード会社にてCARDNETセンターの各種代行サービスを利用する場合は、上記コード値の識別が必要になる。

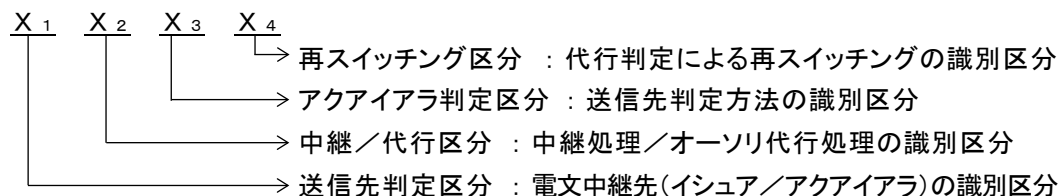


表 4-2 カードネット取引識別・コード体系

項目	コード値	内容
送信先判定区分 (X_1)	0	送信先判定処理無し
	1	通常中継処理のアクアイアラ向け電文
	2	イシューダイレクト処理のイシュー向け電文
	3	" " アクアイアラ向け電文
	4	送信先切替処理のアクアイアラ向け電文
	5	" " イシュー向け電文
中継・代行区分 (X_2)	0	同期中継処理(要求電文)
	1	非同期中継処理(アドバイス電文)
	2	フロアリミット判定代行処理
	3	イシュアリミット判定代行処理
	4	被仕向センター休止代行処理
	5	被仕向センター障害代行処理
	6	ICカードイシュー代行処理
	7	ICカード被仕向センター休止代行処理 注1
アクアイアラ判定区分 (X_3)	0	送信先判定処理無し
	1	加盟店センターでアクアイアラを指定
	2	CARDNETセンターでアクアイアラを判定
再スイッチング区分 (X_4)	0	デフォルト値
	1	フロアリミット判定代行(累積利用チェック該当)
	2	イシュアリミット判定代行(累積利用チェック該当)
	3	ICカードイシュー代行 注2

注1：オーソリ(ARQC)に対しては代行結果通知を送信しないため、 X_2 の"7"および"8"は、被仕向センターへの電文には設定されない。

注2：AC検証実施後、TVR／CVRマトリクス判定を実施しないため再中継の場合および"TVR／CVRマトリクス判定結果＝ARQC"の場合に設定される。

表4-3 カードネット取引識別のコード値一覧

処理形態 処理方式			送信先 判定無	アクアイアラ 中継	イシュアダイレクト		送信先切替	
					イシュア 中継	アクアイアラ 中継	アクアイアラ 中継	イシュア 中継
同期 中継	送信先判定無		0000	-	-	-	-	-
	送信先 判定有	加盟店指定	-	1010	2010	3010	4010	5010
		CARDNET判定	-	1020	2020	3020	4020	5020
非同期 中継	送信先判定無		0100	-	-	-	-	-
	送信先 判定有	加盟店指定	-	1110	2110	3110	-	-
		CARDNET判定	-	1120	2120	3120	-	-
フロア リミット 代行	送信先 判定有	加盟店指定	-	1210 (1211)	2210 (2211)	3210 (3211)	- (4211)	- (5211)
		CARDNET判定	-	1220 (1221)	2220 (2221)	3220 (3221)	- (4221)	- (5221)
	送信先 判定有	加盟店指定	-	1310 (1312)	2310 (2312)	3310 (3312)	- (4312)	- (5312)
		CARDNET判定	-	1320 (1322)	2320 (2322)	3320 (3322)	- (4322)	- (5322)
休止代行	送信先判定無		0400	-	-	-	-	-
	送信先 判定有	加盟店指定	-	1410 (141X)	2410 (241X)	3410 (341X)	4410 (441X)	5410 (541X)
		CARDNET判定	-	1420 (142X)	2420 (242X)	3420 (342X)	4420 (442X)	5420 (542X)
障害代行	送信先判定無		0500	-	-	-	-	-
	送信先 判定有	加盟店指定	-	1510 (151X)	2510 (251X)	3510 (351X)	4510 (451X)	5510 (551X)
		CARDNET判定	-	1520 (152X)	2520 (252X)	3520 (352X)	4520 (452X)	5520 (552X)
ICカード イシュア 代行	送信先判定無		0600 (0603)	-	-	-	-	-
	送信先 判定有	加盟店指定	-	1610 (1613)	2610 (2613)	-	- (4613)	-
		CARDNET判定	-	1620 (1623)	2620 (2623)	-	- (4623)	-
ICカード 休止代行	送信先判定無		0700 (0703)	-	-	-	-	-
	送信先 判定有	加盟店指定	-	1710 (1713)	2710 (2713)	-	4710 (4713)	-
		CARDNET判定	-	1720 (1723)	2720 (2723)	-	4720 (4723)	-
ICカード 障害代行	送信先判定無		0800 (0803)	-	-	-	-	-
	送信先 判定有	加盟店指定	-	1810 (1813)	2810 (2813)	-	4810 (4813)	-
		CARDNET判定	-	1820 (1823)	2820 (2823)	-	4820 (4823)	-

注：ICクレジットカード取引のIC電文においては、 内のコード値のみ設定される。

4. 2. BODY部

BODY部では、以下の電文フィールドが変更、追加される。

- | | |
|----------------------|---------------------------|
| 1. BIT 2 : 会員番号 | 6. BIT35 : JIS I 第2トラック情報 |
| 2. BIT12 : 現地取引日時 | 7. BIT38 : 承認コード |
| 3. BIT17 : 収集日 | 8. BIT47 : JIS IIトラック情報 |
| 4. BIT18 : 商品コード | 9. BIT55 : ICカード関連データ |
| 5. BIT22 : POSデータコード | 10. BIT58 : オーソリ判定センターID |

4. 2. 1. BIT2 : 会員番号

①データ定義

BIT	データ項目名	内容	属性／桁数
2	会員番号	カード会員のカード番号	JIS8, n..19 Max21バイト, LLVAR

②本手順での規定

a) ICチップ読み込み時（JIS I 相当）

BIT35（JIS I 第2トラック情報）のレングス部に続く、データ部先頭バイトから分離符号の前まで最大19バイトを会員番号として設定する。

JIS I 国内フォーマット（データ部の先頭バイトから " 9392 " で始まるカードフォーマット）の場合も、同様に設定する。

レングス (2バイト)	会員番号 (Max19バイト)	分離符号 " = " (1バイト)	
レングス部		データ部	

図4-1 JIS I 第2トラック情報（BIT35）

b) ICチップ読み込み時（JIS II 相当）

BIT47（JIS II トラック情報）のデータ部11桁目から26桁目までの16バイトを会員番号として設定する。

ただし、会員番号エリアにスペースが存在する場合には、最初の数字から連続した最後の数字までの最大16バイトを会員番号として設定する。

なお、JIS II トラック情報は、「D／Smart」のみ設定可能。

レングス (3バイト)	IDマーク (1バイト)	業態 (1バイト)	任意データ (4バイト)	会社コード (4バイト)	会員番号 (Max16バイト)	
レングス部			データ部			

図4-2 JIS II トラック情報（BIT47）

4. 2. 2. BIT12 : 現地取引日時

①データ定義

BIT	データ項目名	内容	属性／桁数
12	現地取引日時	仕向センターのシステム日時	JIS8, n12, 12バイト

②本手順での規定

取引特定キー(トランザクションID)の1項目として使用され、要求・応答・再送・結果通知といった一連の取引を通して、フィールド値は変化しない。

a) ICクレジットカード対応オンライン端末でのICクレジットカード取引

- ・ 同期中継型電文 : CARDNETセンターのシステム日時を設定する
- ・ 障害取消電文 : CARDNETセンターのシステム日時を設定する
- ・ 非同期中継型電文 : 取引が行われた日時を設定する
(障害取消電文以外) (端末に保有する時計に基づき、売上票に印字された日時)

b) センター間のICクレジットカード取引

- ・ 同期中継型電文 : 仕向センターのシステム日時を設定する
- ・ 障害取消電文 : 仕向センターのシステム日時を設定する
- ・ 非同期中継型電文 : 取引が行われた日時を設定する
(障害取消電文以外)

4. 2. 3. B I T 1 7 : 収集日

①データ定義

BIT	データ項目名	内容	属性／桁数
17	収集日	取引売上日	JIS8, n4, 4バイト

②本手順での規定

売上業務において、取引の売上日情報としてカードが使用された日（会員控えの印字日）を設定する。MMDDの形式とする。

<補足説明>

ICオーソリアドバイス要求／IC売上アドバイス要求においては、以下のとおり設定する。

a) ICクレジットカード対応オンライン端末でのICクレジットカード取引

取引の売上日情報としてカードが使用された日

b) センター間のICクレジットカード取引

原則として、上記ICクレジットカード対応オンライン端末の規定に従い設定する。

ただし、仕向センターにて規定以外の設定方法を希望する場合は、カード会社と協議の上、設定方法を決定するものとする。

イシュアダイレクト処理時、およびオーソリ代行処理時は、CARDNETセンターにて当項目を編集する。仕様詳細については「CARDNET接続条件書（代行機能編）」を参照。

4. 2. 4. BIT18：商品コード

①データ定義

BIT	データ項目名	内容	属性／桁数
18	商品コード	商品コード	JIS8, n4, 4バイト

②本手順での規定

オーソリ、売上業務において、入力された商品コードを設定する。
商品コード一覧は、「CARDNET接続条件書（ダイレクト接続編）」を参照。

<補足説明>

ICクレジットカード対応オンライン端末においては、以下のとおり設定する。

【IC電文】

- ①商品コードの設定がなかった場合、オンライン端末にて端末IC情報管理レコードに登録されている商品コード^(※)を設定する。

※商品コードには、オール0の登録も可能。

【MS電文】

- ①商品コードの設定が無かった場合（オール0入力含む）、かつCARDNETセンターに加盟店ブランド情報テーブルに登録されている場合は、CARDNETセンターにて加盟店ブランド情報テーブルに登録されている該当ブランドの商品コード^(※)を設定する。

- ②商品コードにオール0を入力した場合、かつCARDNETセンターに加盟店ブランド情報テーブルに登録されていない場合は、CARDNETセンターにて0990を設定する。

※商品コードには、オール0の登録も可能。

「加盟店ブランド情報テーブル」および「端末IC情報管理レコード」の詳細については、「CARDNET端末情報登録仕様書」を参照。

4. 2. 5. BIT22 : POSデータコード

①データ定義

BIT	データ項目名	内容	属性／桁数
22	POSデータコード	カード区分、PIN入力有無	JIS8, an12, 12バイト

②本手順での規定

端末の能力、環境、カードの使用方法等を識別するコードが設定される。
コード値の詳細は、「CARDNET接続条件書（ダイレクト接続編）」を参照。

<注意事項>

BIT55(ICカード関連データ)が設定されている電文については、BIT22の7桁目に“5”または“A”または“B”以外の値を設定した場合、CARDNETセンターにて拒否応答する。(国内レスポンスコード:P90)

4. 2. 6. BIT35 : JIS I 第2トラック情報

①データ定義

BIT	データ項目名	内容	属性／桁数
35	JIS I 第2トラック情報	JIS I 第2トラック(ABA)データ JIS I 第2トラック(国内専用)データ	JIS8, ans..37 Max39バイト, LLVAR

②本手順での規定

ICチップ入力時は、ICチップ内の “Track 2 Equivalent Data” (Tag ' 57 ') が設定される。

4. 2. 7. BIT38 : 承認コード

①データ定義

BIT	データ項目名	内容	属性／桁数
38	承認コード	承認コード	JIS8, anp6, 6バイト

②本手順での規定

ICオーソリアドバイス要求／IC売上アドバイス要求においては、以下のとおり設定する。

a) ICクレジットカード対応オンライン端末でのICクレジットカード取引

オフライン許可 : ALL " 0 "

オフライン拒否 : ALL " 0 "

オンライン許可 : オーソリ (ARQC) 応答電文に設定された承認番号
但し、最終取引結果が拒否の場合はALL " 0 "

オンライン拒否 : ALL " 0 "

b) センター間のICクレジットカード取引

原則として、上記ICクレジットカード対応オンライン端末の規定に従い設定する。
ただし、仕向センターにて規定以外の設定方法を希望する場合は、カード会社
と協議の上、設定方法を決定するものとする。

4. 2. 8. BIT47 : JIS II トラック情報

①データ定義

BIT	データ項目名	内容	属性／桁数
47	JIS II トラック情報	JIS II トラックデータ	JIS8, ans69, 72バイト LLLVAR

②本手順での規定

「D／Smart」のみ設定可能。

ICチップ入力時は、ICチップ内の " JIS2 Equivalent Data " (Tag ' DF4F ') が
設定される。

4. 2. 9. BIT55 : ICカード関連データ

①データ定義

BIT	データ項目名	内容	属性／桁数
55	ICカード関連データ	ICクレジットカードを使用した取引での追加情報	Binary, b..2040 Max258バイト, LLLVAR

②本手順での規定

ICクレジットカードを使用したオーソリ（ARQC）要求電文（MTI 1100/1110）、ICオーソリアドバイス 要求電文（MTI 1120(1121)）、IC売上アドバイス要求電文（MTI 1220(1221)）において、本データを設定する。なお、BIT55を設定する要求電文で、BIT22のPOSデータコードの桁7（カードデータ入力モード）に“5”または“A”または“B”以外の値が設定された場合は、CARDNETセンターにて拒否応答する。（国内レスポンスコード：P90）

本フィールドには、各クレジットカードブランドが指定するICカード関連データをTLV形式のまま列挙する。本フィールドに含まれるべきデータは各ブランド毎に規定され、規定外のデータや属性、長さを設定することはできない。

各ブランド毎のICカード関連データの設定項目および内容の詳細については、「CARDNET ICカード関連データ項目説明書」を参照。

また、オーソリ（ARQC）電文の本フィールドにおいて、要求電文および応答電文で、各ブランド共通で必須で設定すべきデータおよびその条件を、CARDNETセンターとして定める。

オーソリ（ARQC）要求電文にて必須で設定するデータを表4-4に、オーソリ（ARQC）応答電文にて必須で設定するデータを表4-5に示す。

表 4-4 要求電文における必須項目

タグ	データ名	条件	
		長さ(バイト)	備考
4F	Application Identifier (注1)	5以上16以内	
84	Dedicated File Name (注1)	5以上16以内	

注1：タグ‘4F’とタグ‘84’は少なくともどちらか一方は必須とする。

両方設定されている場合、タグ‘84’の内容を優先する。

注2：CARDNETセンターのICクレジット代行機能利用時の必須項目については、「CARDNET接続条件書(代行機能編)別冊ICクレジットカード拡張仕様」を参照。

表 4 - 5 応答電文における必須項目

タグ	データ名	条件	
		長さ(バイト)	備考
91 8A	Issuer Authentication Data (注1) Authorization Response Code (注1)	16以内 2固定	ブランドにより長さ可変

注1：タグ '91' またはタグ '8A' は、少なくともどちらか一方は設定必須とする。また、タグ '91' および '8A' は同時に設定可能とし、同時に設定する場合は必ず先頭タグに '91' を設定し、2番目のタグに '8A' を設定する。(同時に設定された場合、CARDNETセンターおよびICクレジットカード対応オンライン端末ではタグ '8A' からARC値を取得する。)タグ '91' または '8A' のいずれか一方のみを設定する場合には、必ず先頭タグとして設定する。

なお、被仕向センターからのオーソリ(ARQC)応答電文のICカード関連データ(BIT 55)中にタグ '8A' が設定されていない場合、CARDNETセンターにてアクションコードに基づきタグ '8A' を生成し、ICクレジットカード対応オンライン端末または仕向センターへ応答する。(表5-1～表5-6参照)

注2：ICクレジットカード対応オンライン端末へは、被仕向センターからのオーソリ(ARQC)応答電文のICカード関連データ(BIT55)中に設定されたタグのうち、'91'、'8A'、'71'、'72' のみを応答する。タグの詳細については、「CARDNET ICカード関連データ項目説明書」を参照。

4. 2. 10. BIT58 : オーソリ判定センターID

①データ定義

BIT	データ項目名	内容	属性／桁数
58	オーソリ判定会社 センターID	オーソリゼーション判定を行った センターを識別するコード	JIS8, anp11 13バイト, LLVAR

②本手順での規定

ICオーソリアドバイス要求／IC売上アドバイス要求においては、以下のとおり設定する。

- ・ ICクレジットカード対応オンライン端末でのICクレジットカード取引

オフライン許可 : ALL " スペース "

オフライン拒否 : ALL " スペース "

オンライン許可 : オーソリ(ARQC)応答電文に設定されたオーソリ判定会社コード
(最終取引結果が拒否の場合も同様)

オンライン拒否 : オーソリ(ARQC)応答電文に設定されたオーソリ判定会社コード
または、ALL " スペース "

- ・ センター間のICクレジットカード取引

原則として、上記ICクレジットカード対応オンライン端末の規定に従い設定する。ただし、仕向センターにて規定以外の設定方法を希望する場合は、カード会社と協議の上、設定方法を決定するものとする。

第5章 各種識別仕様

本章では、ICクレジットカード取引により変更、追加されるエラーコードの設定基準および対応表について定義する。

5. 1. エラーコード設定基準

CN手順におけるICクレジットカード取引結果の識別は、BODY部のアクションコード（BIT39）を基本とする。またアクションコードの補足情報として、BODY部の国内レスポンスコード（BIT48）を使用する。

ただしICクレジットカードは、オーソリ（ARQC）の応答結果をICカード関連データ（BIT55）・ARC（Authorization Response Code）のコード値により判断する。

本章では、ICクレジットカード取引により追加されたICカード関連データ・ARCの設定基準のみを掲載する。

アクションコード、および国内レスポンスコードの設定基準については、「CARDNET接続条件書（ダイレクト接続編）」を参照。

5. 1. 1. アクションコードからARCへの変換仕様

ICクレジットカード未対応カード会社センターに対して、オーソリ（ARQC）電文はオーソリ電文に変換した上で中継する。

オーソリ応答電文には、BODY部のICカード関連データ（BIT55）を付与することができないため、CARDNETセンターにてBODY部のアクションコード（BIT39）からICカード関連データ（BIT55）・ARCへの変換を行う。

アクションコードとICカード関連データ（BIT55）・ARCの対応表をブランド毎にそれぞれ表5-1（JCBブランド用）、表5-2（VISAブランド用）、表5-3（MASTERブランド用）、表5-4（AMEXブランド用）、表5-5（Dinersブランド用）、表5-6（国内アプリケーション（D／Smart）用）に示す。

表5-1 アクションコードとICカード関連データ（BIT55）・ARC対応表（JCBブランド用）

アクションコード		ICカード関連データ・ARC	
コード値	内 容	コード値	内 容
000	承認許可	00	Approved or completed successfully
100	取扱拒否	05	Do not honour
103	取扱保留、アクアイアラへ連絡	01	Refer to card issuer
200	カード回収、アクアイアラへ連絡	04	Pick-up
909	障害中（システム不調）	91	Issuer or switch is inoperative
その他		05	Do not honour

表 5 - 2 アクションコードとICカード関連データ(BIT55)・ARC対応表(VISAブランド用)

アクションコード		ICカード関連データ・ARC	
コード値	内 容	コード値	内 容
000	承認許可	00	Approved or completed successfully
100	取扱拒否	05	Do not honour
103	取扱保留、アクアイアラへ連絡	01	Refer to card issuer
200	カード回収、アクアイアラへ連絡	04	Pick-up
909	障害中(システム不調)	91	Issuer or switch is inoperative
その他		05	Do not honour

表 5 - 3 アクションコードとICカード関連データ(BIT55)・ARC対応表(MASTERブランド用)

アクションコード		ICカード関連データ・ARC	
コード値	内 容	コード値	内 容
000	承認許可	00	Approved or completed successfully
100	取扱拒否	05	Do not honour
103	取扱保留、アクアイアラへ連絡	01	Refer to card issuer ^(注)
200	カード回収、アクアイアラへ連絡	04	Pick-up
909	障害中(システム不調)	91	Issuer or switch is inoperative
その他		05	Do not honour

(注) ICクレジットカード対応オンライン端末へは、ARC値を「05」に変換して応答する。

表 5 - 4 アクションコードとICカード関連データ(BIT55)・ARC対応表(AMEXブランド用)

アクションコード		ICカード関連データ・ARC	
コード値	内 容	コード値	内 容
000	承認許可	00	Approved or completed successfully
100	取扱拒否	05	Do not honour
103	取扱保留、アクアイアラへ連絡	01	Refer to card issuer
200	カード回収、アクアイアラへ連絡	04	Pick-up
909	障害中(システム不調)	91	Issuer or switch is inoperative
その他		05	Do not honour

表 5 - 5 アクションコードとICカード関連データ(BIT55)・ARC対応表(Dinersブランド用)

アクションコード		ICカード関連データ・ARC	
コード値	内 容	コード値	内 容
000	承認許可	00	Online Approved
100	取扱拒否	10	Online Declined
103	取扱保留、アクアイアラへ連絡	01	Referral requested by the issuer
200	カード回収、アクアイアラへ連絡	11	Capture the Card
909	障害中(システム不調)	10	Online Declined
その他		10	Online Declined

表 5 - 6 アクションコードとICカード関連データ(BIT55)・
ARC対応表(国内アプリケーション(D/Smart)用)

アクションコード		ICカード関連データ・ARC	
コード値	内 容	コード値	内 容
000	承認許可	00	Approved or completed successfully
100	取扱拒否	05	Do not honour
103	取扱保留、アクアイアラへ連絡	01	Refer to card issuer
200	カード回収、アクアイアラへ連絡	04	Pick-up
909	障害中(システム不調)	91	Issuer or switch is inoperative
その他		05	Do not honour

5. 1. 2. ARC関連精査

ICカード関連データ・ARCは、ICクレジットカード取引における被仕向センターの判定結果として、ICクレジットカード対応オンライン端末または仕向センターに対するオーソリ（ARQC）応答電文に設定する。

また、ICオーソリアドバイスおよびIC売上アドバイス要求電文には、オーソリ（ARQC）応答電文中のARCをそのまま設定する。また、オフラインでの取引完了時には、ICクレジットカード対応オンライン端末または仕向センターにてARCを設定する。

CARDNETセンターは、ICカード関連データ中のARCに関し、以下の精査を行う。

（１）オーソリ（ARQC）応答電文精査

CARDNETセンターは、被仕向センターからのオーソリ（ARQC）応答電文のアクションコード（BIT39）および国内レスポンスコード（BIT48）とICカード関連データ（BIT55）中のARCの関連精査を行う。精査エラー時、CARDNETセンターは、被仕向センターに対して障害電文通知を送信する。各ブランド毎の精査条件を表5-7に示す。

表5-7 ARC関連精査条件①

精査 対象 MTI	アク ション コード	国内レスポンス コード		ARC	
		上2桁	下3桁		
1110	0XX	00	ALL スペース	JCBブランド	下記の値のいずれかであること 00、10、11
				VISAブランド	下記の値のいずれかであること 00、10、11
				MASTERブランド	下記の値のいずれかであること 00、08
		01		AMEXブランド	下記の値のいずれかであること 00、08、10、11
				Dinersブランド	下記の値のいずれかであること 00
				国内アプリケーション (D／Smart)	下記の値のいずれかであること 00、10、11
	上記 以外	00	ALL スペース	上記以外	
		01	スペース 以外	上記以外	

注1：被仕向センターからのオーソリ（ARQC）応答電文のICカード関連データ（BIT55）中にタグ‘91’とタグ‘8A’の両方が設定されている場合、タグ‘8A’の値にて上記の精査を実施する。

注2：被仕向センターからのオーソリ（ARQC）応答電文のICカード関連データ（BIT55）中にタグ‘8A’が設定されていない場合、上記の精査は行わない。

(2) アドバイス要求電文精査

CARDNETセンターは、ICクレジットカード対応オンライン端末または仕向センターからのアドバイス要求電文のBIT55がBIT ONの時、アクションコード（BIT39）および国内レスポンスコード（BIT48）とICカード関連データ（BIT55）中のARCの関連精査を行う。

精査エラー時、CARDNETセンターは仕向センターに対し拒否応答電文を送信する。ICクレジットカード対応オンライン端末に対してはエラー応答電文を送信する。各ブランド毎の精査条件を表5-8に示す。

表5-8 ARC関連精査条件②

精査 対象 MTI	アク ション コード	国内レスポンス コード		ARC	
		上2桁	下3桁		
1120 (1121) 1220 (1221)	0XX	00	ALL スペース	JCBブランド	下記の値のいずれかであること 00、10、11、Y1、Y3
				VISAブランド	下記の値のいずれかであること 00、10、11、Y1、Y3
				MASTERブランド	下記の値のいずれかであること 00、08、Y1、Y3
		01		AMEXブランド	下記の値のいずれかであること 00、08、10、11、Y1、Y3
				Dinersブランド	下記の値のいずれかであること 00、Y1、Y2、Y3
				国内アプリケーション (D／Smart)	下記の値のいずれかであること 00、10、11、Y1、Y3

※アクションコードが「0XX」以外の場合、ARCとの関連精査は行わない。

CARDNET接続条件書（ダイレクト接続編）
別冊 ICクレジットカード拡張仕様＜第2.7版＞

2020年11月

株式会社日本カードネットワーク

Copyright (C) 2020. 11

複写・無断転用厳禁

株式会社日本カードネットワーク